

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター

琵琶湖水質担当

昭和54年8月9日

第17報

植物プランクトン

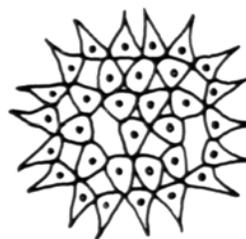
(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Aphanothece clathrata*</i>	160		
(藍) <i>Merismopedia</i> sp.*	20		
(藍) <i>Anabaena macrospora*</i>	80		
(藍) <i>Phormidium tenue*</i>	180	○	
(藍) <i>Lyngbya limnetica*</i>	60		
(珪) <i>Melosira granulata</i>	120		
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	120		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	40		
(緑) <i>Carteria</i> sp.	40		
(緑) <i>Pediastrum biwae</i>	3840	◎	◎
(緑) <i>Actinastrum hantzschii</i>	80		
(緑) <i>Scenedesmus quadricauda</i>	20		
(緑) <i>Mougeotia</i> sp.	120		○
(緑) <i>Closterium aciculare</i> var. <i>subpronum</i>	20		
(緑) <i>Staurastrum dorsidentiferum</i> var. <i>ornatum</i>	20		
(緑) <i>Staurastrum</i> sp.	20		
(藍) 藍藻綱	500	10.1	7.2
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(珪) 珪藻綱	240	4.9	2.4
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	40	0.8	0.7
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	4160	84.2	89.7
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	4940	総体積 (μm^3)	9.18E+06
種類数	16		

植物プランクトン優占種

第1優占種		細胞数 (細胞数/ml)
緑藻綱	<i>Pediastrum biwae</i>	3840

第2優占種		細胞数 (細胞数/ml)
藍藻綱	<i>Phormidium tenue*</i>	180

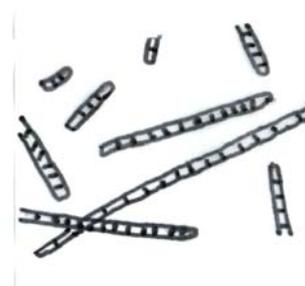
植物プランクトン第1優占種



Pediastrum biwae
(ピワクンショウモ)
緑藻綱

16, 32, 64細胞からなる群体を形成する。各細胞は1本の角状突起を持ち、突起同士が対をなすのが特徴である。琵琶湖の固有種とされ、ピワクンショウモと呼ばれている。

植物プランクトン第2優占種



Phormidium tenue
(フォルミディウム)
藍藻綱

糸状体は粘質物に包まれるがわかりにくい。細胞の幅は 2.2μ 、長さは長短があるが平均で 5μ ぐらい。

注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)

ただし*印の種は群体数(群体/ml)

注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)

注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。